



たんぽぽ



幌別小学校ことばの教室

2025年8月25日 9月号

長い夏休みも終わり、いよいよ2学期が始まります。休みの間、子どもたちはそれぞれ、様々な体験を通して成長してきたことと思います。今からお話を聞くのを楽しみにしています。暑かった夏も終わりが近づいていますが、まだまだ残暑の厳しさが予想されます。健康に気をつけ、元気に充実した2学期を過ごせるよう、今後ともよろしくお願いいたします。

保護者面談(小学部)ありがとうございました

7月の個人懇談では、お忙しい中お越しいただきありがとうございました。お子さんの1学期の成長の様子や、今後の方針について有意義なお話ことができました。今回の結果を踏まえ、今後の指導の充実に生かして参ります。



9月 主な行事予定

- 8日(月) あ～そば
- 11日(木) 教育相談
- 15日(月) 敬老の日
- 23日(火) 秋分の日
- 25日(木) 教育相談

◎新しいお友だち

3歳の男の子1名と、5歳の男の子1名、1年生の男の子1名、2年生の男の子2名のお友達が新しく通いはじめます。よろしくお願いいたします。



熱中症予防について



夏も終わりが近いですが、まだまだ暑い日が続きます。7月に引き続き、ご自宅からは、水筒やペットボトルなどをお持ちくださるようお願いいたします。また、**気温が特に高い日には、下記の基準に則り、指導がお休みとなる場合があります。**その時は、担当者から連絡をさしあげます。ご家庭のご判断による欠席の場合は、ご連絡ください。ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

WBGT指数(ことばの教室の対応)

- ・31以上: **運動中止、指導の中止を検討**
- ・28以上: 「厳重警戒」プレイルームの活動を制限
- ・25以上: 「警戒」運動時は積極的に休憩、適宜水分補給
- ・21以上: 「注意」必要に応じて水分補給
- ・20以下: 「安全」

研修より

ことばの教室では、指導の充実のために毎週火曜日に教室研修を行っています。1学期は、「ことばの教室の基礎・基本」「子どもの様子をとらえる視点」「構音検査の演習」「ことばの教室でのICTの活用」などについて研修を行いました。基本的なことを改めて確認すると共に、実践的な内容について研鑽を深めることで、日常の指導に活かすことができればと考えております。また、2学期には、研修の一環として幼稚園の見学の他、基礎理論のテーマ別研修や教材交流等を予定しています。

ことばの教室から

今年度の「たんぽぽ」では、教室でよく行っているボードゲームやカードゲーム（まとめて「アナログゲーム」とも言います）にスポットを当て、ゲームとその特徴、学習上の効果についてご紹介していきます。「これ楽しいですね」「うちでもやってみようかしら」などの声が聞かれることもあります。お忙しい日々の中でありながらも、お子さんと真摯に向き合う皆様への、励ましやエールになればうれしいです。

今回ご紹介するカードゲーム … 「わたしはだあれ？」 LOGIS(リトアニア)／すごろくや

○ルール：着ぐるみを着た子どもカードを表向きにテーブルに並べ、動物カードを裏向きで山札にします。参加者は交代で出題者になり、動物カードを1枚他の人に見られないように引きます。他の人は出題者に「はい」「いいえ」で答えられる質問を自由に行い、分かったら何の動物か当てます。当てた人は、動物カードをもらうことができます。これを繰り返していき、一番多く動物カードを集めた人が勝ちとなります。また、絵合わせゲームや神経衰弱のように遊ぶこともできます。



おすすめポイント①
「かわいらしい絵柄で親しみやすい」
かわいらしく描かれた子どもや動物は、子どもたちの目を引くことでしょう。

おすすめポイント②
「いろいろな遊び方ができる」
ルールでも説明したとおり、本来の遊び方以外にも、絵合わせ等の遊び方もできるため、幅広い年齢層のお子さんが楽しむことができます。

おすすめポイント③「幅広い人数で遊べる」
2人から遊べるため、指導の時間に担当者と遊ぶことが出来ます。またおうちの方も交えて、楽しくゲームができるのも魅力的です。

「わたしはだあれ？」は、他者視点の獲得に先立ち、他の子とのコミュニケーションを体験するのに適したゲームです。「はい」「いいえ」で答えられる質問を繰り返すことで答えを絞り込むことがカギとなるため、質問の仕方や内容をなるべく短い時間で考えることを繰り返すことで、よりの確に自分の求める情報が得られるような質問の仕方を考える力をはじめ、コミュニケーション能力の向上が期待できます。

(木村)

【参考図書】アナログゲーム療育 コミュニケーション力を育てる

～幼児期から学齢期まで～ 松本太一 著 ぶどう社